

ハイダクト(配線ダクト)

■概要

カナフジ電工のハイダクトシリーズには、75タイプ・100タイプ・120タイプ・180タイプの5種類があり、配線ダクトとしてそれぞれ様々なパーツを組合せて構成し、殊に空間に於いて、照明器具の取付と配線を同時に行うことができる便利な電路資材です。その選択にあたっては、「ダクト本体収容可能最大電線条数表」を参照の上、ご決定下さい。

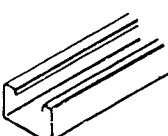
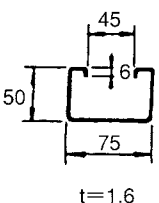
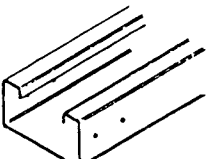
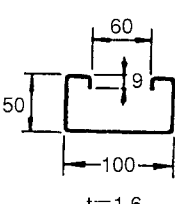
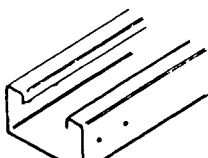
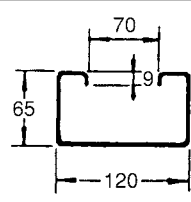
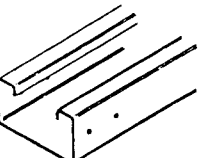
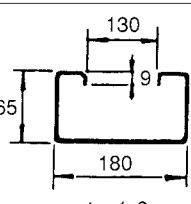
レースウェイ、ダクトとも、敷設場所の制限があります。(電気設備技術基準189条) 屋内の外傷を受けるおそれがない乾燥した露出場所、点検出来るいんべい場所以外は、敷設することが出来ません。

レースウェイ、ダクトとも、基本的には、照明器具の給電用として製作したもので、一般的には、照明器具を取付ける際は下向き(□)にします。動力配線や弱電配線の電線の電路として用いる時は上向き(⌈)にし、配線と器具の取付を兼ねる場合も上向き(⌈)に使い、照明器具の電源用にコンセントボックスを設けます。また、工場での機械用の動力、弱電などの電源もコンセントボックスを用いると便利です。

■電気設備技術基準の規程事項(第181条参照)

1. 形 状：幅が5cmを越え、厚さが1.2mm以上の鉄板、又はこれと同等以上の強さを有する金属製のものと製作されていること。
2. 納める電線の数：納める電線の断面積の総和が、ダクトの内部断面積の20%以下の本数であること。
3. 支 持 点 間：ダクトの支持間隔3m以下とし、堅固に取付けること。
4. 接 地：接地について300V以下の場合にはD種接地工事となり300Vを越える場合は、ダクトにC種接地工事を施さなければならない。
例外処置があるため、詳細は後述の技術資料を御参照下さい。

■表面処理について：当社製品の「電気亜鉛メッキ仕上」は「三価クロメートメッキ仕上」となります。

ハイ イ ダ ク ト	E型 75	エポ・ポリ系 粉体塗装仕上	RE-75	 
		亜鉛鉄板製	ZE-75	
		エコガル製	EE-75	
	F型 100	エポ・ポリ系 粉体塗装仕上	RF-100	 
		亜鉛鉄板製	ZF-100	
		エコガル製	EF-100	
	W型 120	エポ・ポリ系 粉体塗装仕上	RW-120	 
		亜鉛鉄板製	ZW-120	
		エコガル製	EW-120	
	Y型 180	エポ・ポリ系 粉体塗装仕上	RY-180	 
		亜鉛鉄板製	ZY-180	
		エコガル製	EY-180	

全品受注製作品です。